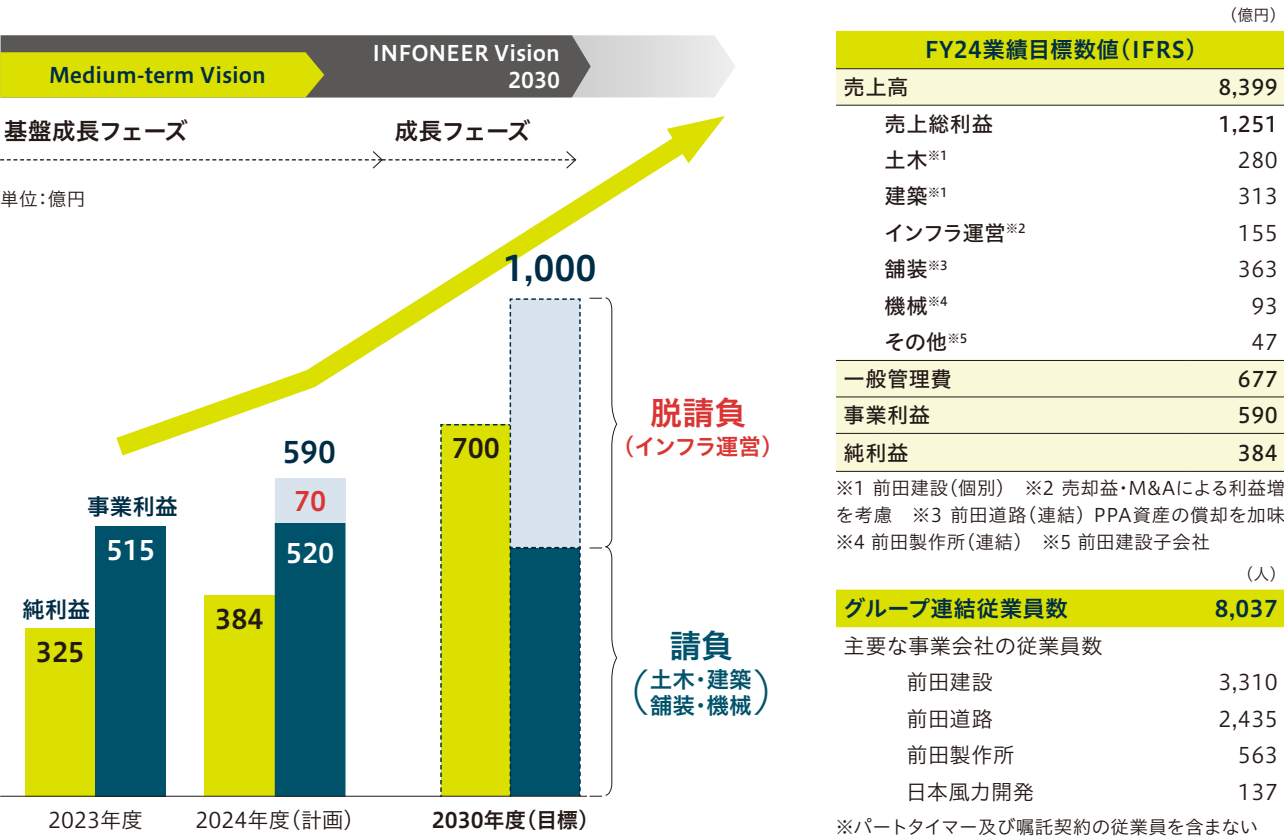


インフロニアグループの事業紹介

「総合インフラサービス企業」として、建設会社の殻を破り、インフラを上流から下流までワンストップでマネジメントするビジネスモデルを実行しています。

2019年に創業100年を迎えた前田建設と、前田道路、前田製作所が、2021年10月にインフロニアを設立し、2024年1月に日本風力開発が仲間に加わっています。多岐にわたるインフロニアグループの事業についてご紹介します。



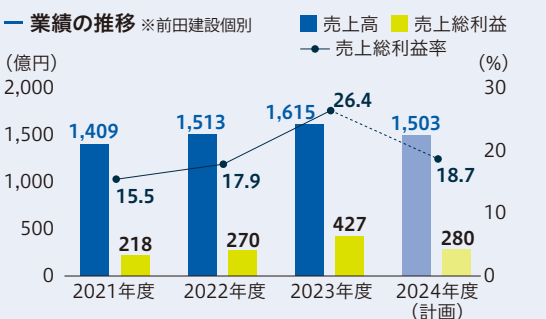
一 主要な構成企業一覧

セグメント名	2024年3月現在	強み・特徴
インフロニア・ホールディングス	土木事業 前田建設工業 土木事業 (不動産事業を含む)	・「上流からの作り込み」と「受注規律/工程・品質・コスト管理力」で業界高水準の利益率
	建築事業 前田建設工業 建築事業 (不動産事業を含む)	・工事損失引当金はほぼゼロ
	インフラ運営事業 前田建設工業 インフラ運営事業 日本風力開発 (連結) 愛知道路コンセッション 匿名組合愛知道路コンセッション みおつくし工業用水コンセッション 三浦下水道コンセッション	・官民連携事業・再生可能エネルギー事業を中心とした他社にはない成長分野 ・インフラを上流から下流までワンストップでマネジメント ・風力発電事業の豊富な開発実績と開発ノウハウを保有 ・風力発電案件の運転・保守専門部隊を有し、発電量を最大化
	舗装事業 前田道路 (連結)	・舗装工事・合材販売ともに業界内ではトップシェアを誇る ・国内に220カ所以上の拠点があり、地域密着型のネットワークを持つ
	機械事業 前田製作所 (連結)	・コマツの日本最大の販売代理店 ・かにクレーンなど、特徴的な自社製品や海外にも強み
その他	JM Thai Maeda Corporation Limited エフビーエス フジミ工研	・リテール事業から建設用資材製造販売、ビル管理、不動産事業等を中心に展開

土木事業 ▶ P.47

土木事業は、ダムやトンネルを中心とした建設工事及び付帯する事業を展開しており、都市土木や原子力発電所の設計・施工、防衛関連工事など、対応する仕事の幅を広げてきています。

技術に裏打ちされた技術提案力と工期・品質・安全の確保における顧客満足度の高さを営業面の強みとし、重要顧客との長期的な信頼関係を築いています。

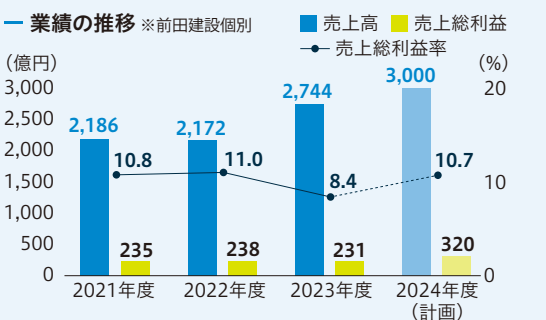


建築事業 ▶ P.49

建築事業は、再開発事業や超高層集合住宅などの大型工事を中心とする建設工事及び付帯する事業を展開しています。

オフィスビルや工場、研究施設、大型物流施設の建設など幅広い取り組みで成長を続けています。

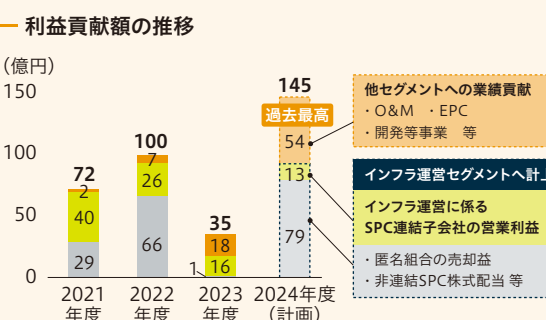
インフラ運営事業との協業によるアリーナ・スタジアムなどのスポーツ・エンターテインメント施設のコンセッション案件への取り組みや、ラグジュアリーホテルの事業参画など、建築技術のノウハウを活かした新しい取り組みにも注力しています。



インフラ運営事業 ▶ P.51

インフラ運営事業は、太陽光・風力発電事業等の開発や建設、運営・維持管理、売却までの事業投資を行う再生可能エネルギー事業と、公共インフラ等の運営権を取得し建設、運営・維持管理を手掛ける官民連携事業を中心に展開しています。

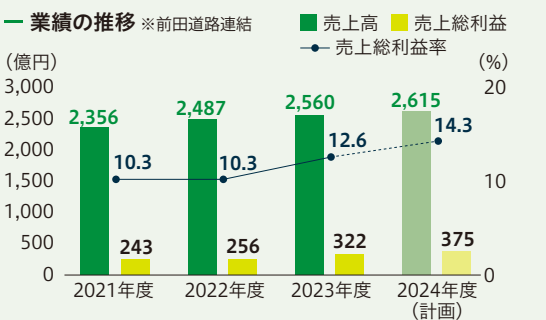
建設会社として培ってきたエンジニアリング力を活かしながら、再生可能エネルギー事業では太陽光や風力、バイオマスなど多様な分野で事業化を実現し、官民連携事業では国内のバイオニアとして空港や道路、工業用水道などの様々な分野の事業運営を手掛けています。



舗装事業 ▶ P.53

舗装事業は、舗装工事やアスファルト合材の製造販売を手掛けています。日本全国に220カ所以上の拠点を有し、地域密着型できめ細かなサービスを提供している点が特徴です。現在では、舗装工事・合材販売ともに業界トップシェアを誇っています。

舗装業界ではいち早く、低炭素合材を武器とした営業を推進しており、当社独自のアクションレポートを用いることでCO₂削減量の見える化が可能となり、お客様自身の環境PRにもつながっています。



機械事業 ▶ P.55

機械事業は、建設機械の製造販売・レンタル・アフターサービスまでの事業を展開しています。

建設機械メーカー国内最大手であるコマツの日本最大の販売代理店としての事業に加え、かにクレーンなどの特徴的な自社製品の開発・製造販売・アフターサービスを含めて手掛ける強みを持っています。

海外仕様のラインナップの拡充やアジア・欧米における販売ネットワークの構築により、海外での販売台数も増加しています。

